

社会資本総合整備計画（活力創出基盤） 事後評価

15. 人と自然が輝くあったかいまちづくり計画

岐阜県白川町

# 社会資本総合整備計画(活力創出基盤) 事後評価書

計画の名称	15.人と自然が輝くあつたかいまちづくり計画									
計画の期間	平成21年度～平成25年度(5年間)				交付団体	白川町				
計画の目標	・安心、安全に通勤通学ができ、また公共施設等へのアクセス強化となるよう道路整備を行い、地域住民の生活環境の改善を図る。									
計画の成果目標(アウトカム指標)	1, 2級町道の視距不良箇所102カ所の内12カ所を改善する。 102箇所 → 90箇所									
アウトカム指標の定義及び算定式							アウトカム指標の現況値及び目標値			備考
							当初現況値	中間目標値	最終目標値	
	現地調査により視距不良箇所を確定し、視距改良率を算出する。 (視距改良率) = (視距改善箇所) ÷ (視距不良箇所)						0.0%	6.0%	11.8%	
全体事業費	合計(A+B+C)	1,067 百万円	A	865 百万円	B	0 百万円	C	202 百万円	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C)	18.9%

## 事後評価

○事後評価の実施体制、実施事業	
事後評価の実施体制 町内部調査	事後評価の実施時期 平成27年度 公表の方法 町ホームページで公表

## 1. 交付対象事業の進捗状況

交付対象事業																		
A 地方道路整備事業																		
番号	事業種別	地域種別	交付団体	直接 間接	事業 主体	道路 種別	省略 工種	率 (基本)	要素事業名	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	備考
												H21	H22	H23	H24	H25		
15-A1	道路	一般	白川町	直接		市町村道	改築	0.55	(1)和泉白山線	現道拡幅 L=940m	白川町						261	
15-A2	道路	一般	白川町	直接		市町村道	改築	0.55	(2)鷹の巣線	現道拡幅 L=1000m	白川町						89	
15-A3	道路	一般	白川町	直接		市町村道	改築	0.55	(1)和泉白山線2工区	現道拡幅 L=500m	白川町						89	
15-A4	道路	一般	白川町	直接		市町村道	改築	0.55	(2)上田線	現道拡幅 L=160m	白川町						40	
15-A5	道路	一般	白川町	直接		市町村道	改築	0.55	(2)小井戸大野台線	現道拡幅 L=310m	白川町						28	
15-A7	道路	一般	白川町	直接		市町村道	改築	0.55	(2)小倉線	現道拡幅 L=570m	白川町						183	
15-A10	道路	一般	白川町	直接		市町村道	改築	0.55	(他)山寄線	舗装新設 L=1130m	白川町						14	
15-A11	道路	一般	白川町	直接		市町村道	改築	0.55	(2)小井戸大野台線	現道拡幅 L=120m	白川町						42	
15-A12	道路	一般	白川町	直接		市町村道	修繕	0.55	(2)大利島線(島大橋)	橋梁塗装 A=4600㎡	白川町						27	
15-A13	道路	一般	白川町	直接		市町村道	改築	0.55	(他)島線	現道拡幅 L=500m	白川町						71	
15-A14	道路	一般	白川町	直接		市町村道	改築	0.55	(他)坂ノ東野原線(河東橋)	橋梁補修	白川町						21	
合計																865		
B 関連社会資本整備事業																		
番号	事業種別	地域種別	交付団体	直接 間接	事業 主体	省略 工種	率 (基本)	要素事業名	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	備考	
											H21	H22	H23	H24	H25			
合計																0		
番号	一体的に実施することにより期待される効果															備考		

C 効果促進事業																	
番号	事業種別	地域種別	交付団体	直接間接	事業主体	省略工種	率(基本)	要素事業名	事業内容(延長・面積等)	市町村名	事業実施期間(年度)					全体事業費(百万円)	備考
											H21	H22	H23	H24	H25		
15-C1	計画・調査	一般	白川町	直接		橋梁長寿命化計画策定	0.55	橋梁長寿命化計画策定	対象橋梁数 N=48橋	白川町						14	
15-C2	施設整備	一般	白川町	直接		通学路交通安全対策	0.55	防犯灯整備事業	防犯灯設置 N=40基	白川町						9	
15-C3	計画・調査	一般	白川町	直接		道路ストックの総点検	0.55	路面性状調査	舗装点検 L=240km	白川町						9	
15-C4	施設整備	一般	白川町	直接		防災行政無線整備	0.55	防災行政無線デジタル化事業	親局・中継局・子局N=27基	白川町						170	
合計															202		
番号	一体的に実施することにより期待される効果																備考
15-C1	橋梁の長寿命化を図り、道路網全体の安全性を向上させる。																
15-C2	15-A7の現道拡幅による車両・歩行者の安全な通行の確保するとともに、防犯灯設置により道路やその周辺の安全・安心な生活を向上させる。																
15-C3	15-A15の舗装補修に合わせ点検を行い計画的な路面補修を実施することにより、道路網全体の安全性を向上させる。																
15-C4	15-A1～A15の道路整備による安心・安全な通行の確保をするとともに、防災行政無線で災害時の道路情報、冬季の凍結情報等を周知することにより、安全・安心な生活を向上させる。																

## 2. 事業の効果発現状況、目標値の達成状況

I. 定量的指標に関連する 交付対象事業の効果と発現状況	町道の視距不良箇所を改善する事により、安心、安全に通勤通学ができ、また公共施設等へのアクセス強化となるよう道路整備を行い、地域住民の生活環境の改善ができた。		
II. 定量的指標の達成状況	指標① 1,2級の町道の視距不良箇所の改善	最終目標値	11.8%
		最終実績値	12.7%
I. 定量的指標に関連する 交付対象事業の効果と発現状況	橋梁長寿命化計画を策定することによりメンテナンスサイクルが構築され効率的な橋梁修繕を図ることが出来た。 防災無線のデジタル化により、安全・安心な生活の向上が出来た。		

## 3. 特記事項(今後の方針等)

今後も、安心・安全に通勤通学ができ、また公共施設等へのアクセス強化となるよう道路整備を行い、地域住民の生活環境の改善を図る。  
道路ストック総点検の結果を踏まえ防災・安全社会資本整備総合交付金事業等を活用し、老朽化対策、防災対策を講じていく。